

【浄化槽 改善事例】 マンホールの破損について

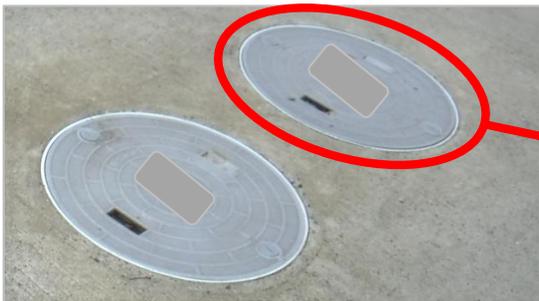
浄化槽の点検口であるマンホールについて、重量物による荷重や衝撃、経年劣化等により損傷することがあります。

損傷したマンホール上を車等が通行することにより、踏み抜けるなど危険だけでなく、悪臭や害虫が発生するなどの恐れがあります。

また金属製のマンホール(チェッカープレート等)でも、荷重や経年劣化に加え、槽内から発生する塩素や硫化水素等によって、腐食や破損することがあります。

マンホールや受部が腐食・破損した場合は、保守点検業者と相談のうえ破損部分を交換するなどの対策が必要です。

マンホール及び受部の破損



金属部分の腐食

